

令和5年度 教育計画

学校番号 093

愛南町立福浦小学校

校長名

片山 新也

学級数

4
(1)

児童数

10

教職員数

7

令和5年度 福浦小学校グランドデザイン

教育目標 **ふるさと大好き！挑戦し続ける風の子の育成**
校訓 **よく考える子・やりとげる子・助けあえる子**

目指す教師像 **～学び続ける教職員～**

意欲的に挑戦する
教職員

実践的指導力のある
教職員

組織連携力のある
教職員

確かな学力

- 主体的・対話的で深い学びの授業実践
- 地域資源を活用したカリキュラム
- ICT機器の効果的な活用

豊かな心

- 自立心・規範意識の醸成
- 返事・挨拶・後始末の徹底
- 人権・同和教育の推進

健やかな体

- 健康的な生活習慣の確立
- 運動の生活化
- 安全教育・防災教育の充実

信頼される学校

学 校

安全・安心な学校

地域とともにある学校

家 庭

- 心の安らぎの場
- 生活習慣育成の場
(早寝・早起き・朝ごはん・家庭学習)

地 域

- 共に生きる場
- 交流体験の場
- 地域から受け継ぐ・地域に学ぶ場

<p style="text-align: center;">重 点 目 標</p>	<p>1 確かな学力を育てる教育の推進</p> <p>(1) 主体的・対話的で深い学びを目指した授業改善を図るとともに、少人数のよさを生かした個に応じたきめ細かな指導を工夫する。</p> <p>(2) 地域コーディネーターや学校運営協議会委員を積極的に活用しながら体験学習を行い、学習意欲の向上と郷土愛の育成を図る。</p> <p>(3) ICT機器を効果的に活用した授業実践を行い、個に応じた「分かる授業」に向けた授業改善に取り組む。</p> <p>2 豊かな心を育てる教育の推進</p> <p>(1) 「意欲的に挑戦する」「だめなものはだめ」を徹底し、自立心と規範意識を醸成する。</p> <p>(2) 「返事・挨拶・後始末」運動を、家庭・地域と連携して推進する。</p> <p>(3) 共感と協働を基盤とした人権・同和教育を推進し、自己有用感を育てるとともに、いじめや差別をなくそうとする意識・意欲・態度を育てる。</p> <p>3 健やかな体を育てる教育の推進</p> <p>(1) 早寝・早起き・朝ごはん等、家庭や関係機関と連携して健康的な生活習慣づくりに努める。</p> <p>(2) 体育科の授業や放課後の体育的活動を充実させるとともに、パーフェクト自己新記録賞の活用やえひめスポーツITスタジアムへの参加等により運動の生活化を図る。</p> <p>4 教職員の資質・能力の向上と学校組織の活性化</p> <p>(1) 若年とベテラン教員のお互いのよさや能力を生かした研修を取り入れる中で、学校経営に参画する意識の高揚を図る。</p> <p>(2) GIGAスクール構想の推進に向けた専門的・実践的な研修を行う。</p> <p>5 特別支援教育の充実</p> <p>(1) 一人一人の教育的ニーズをしっかりと把握して、合理的配慮の観点で踏まえた個別の指導計画や教育支援計画を作成し、きめ細かな指導・支援の継続に努める。</p> <p>(2) 特別支援教育コーディネーターを核とした校内支援委員会や校内研修会の計画的な実施により、全教職員の共通理解を図り、個に応じた指導と支援の充実を図る。</p>
<p style="text-align: center;">管 理 運 営</p>	<p>1 人的管理</p> <p>(1) 風通しのよい職場づくりに努めるとともに、温もりの中にも厳しさのある同僚性を高め、学び合う協働集団を目指す。</p> <p>(2) 服務規律を遵守し、教育公務員としての立場を自覚して、信用の保持に努める。</p> <p>(3) 校内での会議の回数を減らしたり、時間を短くしたりするなどの業務改善に努め、教職員がゆとりを持って児童と向き合う時間を確保する。</p> <p>2 物的管理</p> <p>(1) 危機管理意識を常に持ち、施設・設備・薬品の点検・整備と安全管理に努める。</p> <p>(2) 潜在的な危険個所の除去と事故防止に努め、安全管理を徹底する。</p> <p>3 事務管理</p> <p>(1) 情報セキュリティポリシーを遵守し、個人情報等の適切な保管・管理に努める。</p> <p>(2) 御荘共同学校事務室との連携を図り、正確で迅速な事務処理と厳正な会計管理を行う。</p>
<p style="text-align: center;">本 校 教 育 の 特 色</p>	<p>1 海学習</p> <p>(1) 校区にある真鯛の養殖場見学や地元の養殖真鯛を使った料理教室など、校区の産業や人材、自然の力を生かした体験活動を行うことを通して、児童が郷土を知り、誇りと愛着を育めるようにしたい。</p> <p>(2) 釣りや貝殻集め、清掃活動を行う中で、環境について考えさせたり、作品づくりに取り組ませたりする。そうすることで、郷土の海への関心を高めたい。</p> <p>2 防災学習</p> <p>(1) 地域の自主防災会の活動が盛んな地域であり、地震・津波における避難路や資材等の整備が進んでいる。そこで、自主防災会と連携して、災害時に対する自助・共助の意欲や技能、態度を育てる防災教育を推進したい。</p> <p>(2) 多様な場面設定を取り入れた避難訓練を毎月実施し、児童に「自分の命は自分で守る」という意識を高めていきたい。</p>